

## 【様式2】

## ②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名 取組団体・企業名	全域
取組の名称	「未来わくわくSDGsフェスタ～お買いものからはじめよう！～」内での消費啓発の実施
実施時期	8月下旬（令和2年度は8月20日・21日）
取組内容	<p>大型商業施設で開催する同フェスタ内にて、主に子どもを対象とした「お買いものクイズラリー」等を行うことにより、来場者にSDGsを知ってもらうとともに、環境に配慮した食品をはじめ地球にやさしい買い物や消費について考えるきっかけとなることを目的としています。</p> <p>日時：8月20日（月）・21日（火） 各日10:00～17:00  場所：イオンモール岡山  対象者：主に幼児～小学生とその家族  参加者数：約850名  内容：「お買いものクイズラリー」は、参加者が同フェスタ会場内に設置されたチェックポイントをめぐり、SDGsの17の目標に関連する食品や雑貨等を扱う店舗（令和2年度は7店舗）の商品にちなんだクイズに答えるもので、正解数に応じたプレゼントがもらえます。また、オーガニック食品などの環境に配慮した商品を展示するなど、楽しみながらSDGsを学び、17の目標を身近に感じていただけます。</p> <p>URL：「水と緑が合言葉 おかやまESDなび」  <a href="http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/11464">http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/11464</a> （取材記事）  <a href="https://players.brightcove.net/5234593424001/default_default/index.html?videoId=6196218199001">https://players.brightcove.net/5234593424001/default_default/index.html?videoId=6196218199001</a> （動画）</p> 

## 【様式2】

## ②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名 取組団体・企業名	全域
取組の名称	介護予防教室
実施時期	7～12月
取組内容	<p>ねらい：住み慣れた地域で要介護状態に陥ることを予防し、より健康的な生活が送れるよう健全な食生活の実践を促します。</p> <p>場所：公民館等</p> <p>対象者：おおむね65歳以上の高齢者</p> <p>参加者数：延4,430人（R2.11月時点）</p> <p>内容：中学校区単位で毎月実施している介護予防教室（36箇所）において、栄養に関する講話を以下のテーマで計35回実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事で健康に！賢く学ぶ生活習慣病予防 12回</li> <li>・ちょい足し、ちょいかけ、低栄養予防の食事法 9回</li> <li>・たんぱく質不足にご用心！賢く食べてフレイル予防！ 7回</li> <li>・コツコツ骨貯金！毎日食べようカルシウム！ 7回</li> </ul>



【様式2】

②食育月間以外の月の取組（6月を除いた4月～12月までの実績）

取組市町村名 取組団体・企業名	岡山市、岡山市立大元小学校
取組の名称	防災給食を体験し、みんなで防災意識を高めよう！
実施時期	令和2年9月
取組内容	<p>ねらい：9月1日の防災の日に防災給食として「救給カレー」を喫食する体験をしました。それに伴って、防災ウィークとして、給食時間の校内放送で防災に関するクイズを行ったり、図書館では防災コーナーを設け、防災グッズや非常食の展示をしたりしました。</p> <p>これをきっかけに、学校をあげて防災意識を高め、家庭でも防災について考えてもらえればと考えました。</p> <p>日時：令和2年9月 場所：岡山市立大元小学校 放送室、図書館、ポスター掲示 等 対象者：全校 参加者数：1150人</p> <p>内容：①防災給食の前には、保護者にも防災給食の目的等を知らせ、保護者にも興味をもってもらいました。 ②防災給食当日ならびにその週の給食時には、防災に関するクイズを行い、家にある食べ物も非常食になること等を知らせました。 ③図書館では、防災グッズ、非常食、防災に関する本を展示したところ、多くの児童の興味や関心をひくことができました。 ④①から③の様子は給食室の掲示板に掲示し、事後も継続して防災意識が高まるように支援しました。</p>
	  
	左上① 右上・左下③ の様子です

【様式2】

②食育月間以外の月の取組（6月を除いた4月～12月までの実績）

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名 取組団体・企業名	岡山市、岡山市立福浜中学校
取組の名称	給食献立コンクール
実施時期	令和2年6月～12月
取組内容	<p>ねらい：</p> <p>家庭科の単元「1日分の献立をたてよう」の学習教材として、昼食の献立としての「給食」に焦点を当てることにより、食品群別摂取量や地元特産の食材の利用等について実践的に考え理解することをめざしました。</p> <p>日 時：令和2年6月～12月</p> <p>場 所：岡山市立福浜中学校</p> <p>対象者：1・2年生徒</p> <p>参加者数：1・2年生徒 397人</p> <p>内 容：</p> <p>○家庭科の授業の中で、栄養教諭よりバランスのよい献立（主食・主菜・副菜・汁物）の作成の方法や、家庭の食事と学校給食の献立の違いについても説明しました。</p> <p>○オリジナルの食品栄養データバーコードを張り付けた料理カード、及びバーコードリーダーと連動させた栄養バランス評価システムを用いて、生徒は自らがたてた献立の食品群摂取バランスを測定・評価し、その結果をもとにして食材の調整をしていきました。</p> <p>※夏休みを利用して岡山で生産されている食材について調べる課題を準備したことにより、地産地消についても栄養と関連づけて具体的にイメージできた学びとなりました。</p> <p>○食品群の摂取量を満たしたことが確認できたら、さらに「食材に地元の魚を使う」「味付けを工夫する」など、それぞれがたてた献立の特徴をプレゼンシートに書き加え、家庭科室の壁にすべてを一覧できるように掲示しました。</p> <p>○掲示された献立を生徒同士でも評価しあい「よい」と思う献立には一言メッセージを貼付しました。この相互評価活動で高評価を得た献立の中からいくつかを実際の給食として供することとしたため、生徒たちは一層意欲をもって活動に取り組みました。</p> <p>【献立の立て方の説明を聞く生徒】 【お互いの作品を評価し交流しあう生徒】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">【オリジナルバーコードを読みとって食品群のバランスを評価する生徒】</p> 

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	岡山県
政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	岡山市神下保育園
取組団体・企業名	
取組の名称	おにぎりパーティー
実施時期	令和2年10月27日火曜日
取組内容	<p>&lt;目的&gt; 米の育つ様子を知り、収穫の喜びを味わう。</p> <p>&lt;これまでの経過&gt; 5月7日 粳水浸し。5月12日 粳まき。6月10日 田植え（バケツにて）。 10月14日 稲刈り。脱穀は牛乳パックを使い、粳摺りはすり鉢とボールを使って手作業で頑張りました。</p> <p>&lt;当日&gt; 10月27日 ボランティアで指導していただいている、たんぼ笑楽耕の耕長、矢吹さんの指導のもと、神下保育園5歳児16名が、おにぎりパーティーをしました。みんなで交替で米を洗い、かまどで米を炊きました。かまどで薪が良く燃えるように、新聞紙で薪を作り、かまどの中に入れました。強火、弱火と火力の違いも興味を持って見ることができ、炊きあがったごはんに大喜びでした。自分でラップを使ってのおにぎり作り、いろいろな形のおにぎりが出来ました。「おいしい！」と大喜びの子ども達でした。</p>



ボールで粳摺り  
玄米を集めるのは  
大変でした。



米を洗いました。



いただきま〜す！



かまどを使って  
米を炊きました。

